

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	約14年11カ月間（2013年6月10日～2028年5月8日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ペピーファンド	下記の各マザーファンドの受益証券
	国内株式マザーファンド	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
	先進国株式マザーファンド	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 先進国株式の指數を対象指數としたETF（上場投資信託証券） 二. 国内の債券
	新興国株式マザーファンド	イ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 新興国株式の指數を対象指數としたETF 二. 国内の債券
	国内債券マザーファンド	国内の債券
	先進国債券マザーファンド	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
	新興国債券マザーファンド	新興国の国家機関が発行する債券
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
組入制限	ペピーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	株式組入上限比率	
	国内株式マザーファンド	無制限
	先進国株式マザーファンド	
	新興国株式マザーファンド	
	国内債券マザーファンド	
	先進国債券マザーファンド	純資産総額の10%以下
分配方針	新興国債券マザーファンド	
	ダイワ・マネー・マザーファンド	純資産総額の30%以下
分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジなし)

運用報告書（全体版） 第6期

（決算日 2019年5月8日）

（作成対象期間 2018年5月9日～2019年5月8日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外の株式および債券に投資するとともに、Dガード戦略により基準価額の下落を抑制し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

T E L 0 1 2 0 - 1 0 6 2 1 2

（営業日の9:00～17:00）

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率						
2期末(2015年5月8日)	円 12,768	円 0	% 17.6	% 13.1	% 19.9	% 58.0	% 8.7	% 6.9	百万円 48
3期末(2016年5月9日)	11,075	0	△13.3	8.5	14.5	44.9	7.7	4.7	62
4期末(2017年5月8日)	12,113	0	9.4	13.1	19.6	55.5	11.8	5.5	71
5期末(2018年5月8日)	12,539	0	3.5	—	31.3	48.0	9.8	8.6	71
6期末(2019年5月8日)	12,236	0	△ 2.4	—	21.9	49.0	10.7	16.2	69

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注5) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期首：12,539円

期末：12,236円（分配金0円）

騰落率：△2.4%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じて、各資産クラスに投資した結果、国内および新興国の株式市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	公 社 債 率	投 資 信 証 受 益 入 比 率	投 資 信 証 券 入 比 率	投 資 信 証 券 入 比 率
		騰 落 率						
(期首)2018年 5月8日	円 12,539	% —	% —	% 31.3	% 48.0	% 9.8	% 8.6	
5月末	12,442	△0.8	—	29.3	48.8	11.1		8.6
6月末	12,368	△1.4	—	27.9	49.1	12.1		8.9
7月末	12,616	0.6	—	24.9	48.3	14.2		10.5
8月末	12,481	△0.5	—	27.6	47.8	9.8		12.1
9月末	12,824	2.3	—	24.0	48.1	13.0		12.9
10月末	12,102	△3.5	—	21.5	50.3	13.8		12.7
11月末	12,311	△1.8	—	22.0	48.6	12.9		14.4
12月末	11,742	△6.4	—	22.0	49.1	12.7		14.4
2019年 1月末	12,009	△4.2	—	16.9	35.9	9.0		12.0
2月末	12,265	△2.2	—	22.4	47.3	11.8		15.8
3月末	12,311	△1.8	—	19.8	48.0	13.6		15.8
4月末	12,471	△0.5	—	22.1	48.2	10.9		16.6
(期末)2019年 5月8日	12,236	△2.4	—	21.9	49.0	10.7		16.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.5.9～2019.5.8)

■国内株式市況（日本株式）

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当生成期首より、米国の保護主義的な政策への警戒感が強まる一方、堅調な景気や企業業績が評価される局面があったこと、また通商問題でも一部で妥協点を探る動きなどがあったことから、横ばい圏で推移しました。2018年9月半ばからは、米中通商協議についていたん悪材料は出尽くしたとの見方が広がったことや為替市場で円安が進行したことなどが評価され、株価は上昇しました。10月には、米国の長期金利が上昇したことに対する懸念や、国内外の決算発表において一部の分野で事業環境の悪化が見られたことが嫌気され、株価は下落しました。11月は、株価急落からの自律反発や米中首脳会談において米中通商協議に何らかの進展が見られるとの期待により株価が上昇したものの、12月に入ると、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったF R B（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、下落しました。しかし2019年1月には、F R B議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、2月に入ると閣僚級協議の開催などにより米中通商協議の進展期待が再び高まり、株価は反発しました。上昇一服後は、世界的な景気減速懸念や米中通商協議などの動向で強気と弱気の見方が交錯し、一進一退で推移しました。

■先進国株式市況

先進国株式市況は上昇しました。

先進国株式市況は、当生成期首より、米国雇用統計などの経済指標が良好であったことや好調な企業業績を好感し、上昇基調で始まりました。2018年9月以降は、米中貿易摩擦への懸念や新興国通貨の急落などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、下落しました。2019年1月以降は、米中貿易摩擦への懸念が和らいだことや米国の金融引き締め観測の後退などが支援材料になり、堅調に推移しました。当生成期末にかけては、順調に進展しているとみられていた米中貿易協議への懸念が高まつたことを受け、下落しました。

■新興国株式市況

新興国株式市況は下落しました。

新興国株式市況は、当生成期首より、米国の保護主義的な政策への警戒感が強まる中、下落基調で推移しました。2018年10月下旬には、米国の長期金利の上昇や世界景気の減速懸念、米中貿易摩擦の激化懸念などを背景に大幅安となりました。その後は、米國の中間選挙が市場予想通りの結果となつたことや、米中首脳会談で米国が対中追加関税の税率引き上げをいったん猶予したことから上昇する局面がありました。しかし、中国大手通信機器メーカー幹部がカナダで拘束されたことを受けた米中関係の悪化懸念や世界景気の減速懸念、米国の追加利上げ観測などが重しとなり、12月下旬にかけて再び大幅に下落しました。2019年1月以降は、米中通商協議の進展期待が高まつたことや、F R B（米国連邦準備制

スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジなし）

度理事会）が今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことなどから大幅に反発しました。しかし米中貿易摩擦が再燃し、大きく調整する中で当成期末を迎きました。

■国内債券市況（日本国債）

国内債券市場では、当成期を通じて見ると長期金利は低下（債券価格は上昇）しました。

当成期首より、長期金利はおむねレンジ内での推移が続きましたが、2018年7月下旬に日銀が金融政策を修正するとの観測報道を受けて、長期金利は上昇しました。7月末に日銀は金融緩和継続のための枠組み強化を決定し、その後9月半ば以降は、米国金利の上昇や株高などを受けて長期金利は上昇しました。10月後半以降は、世界的な株安により市場のリスク回避姿勢が強まることなどから、長期金利の低下が継続しました。米国を中心とした世界的な景気悪化懸念や米国の利上げ停止観測の高まりも、金利の低下要因となりました。その後、長期金利はおむねレンジ内で推移しました。

■先進国債券市況（先進国国債）

主要国の国債金利は、当成期を通じて米国などで低下（債券価格は上昇）しました。

当成期首より、イタリアの政治情勢や米中貿易摩擦への懸念が高まることなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、金利は低下傾向となりました。2018年9月には、リスク資産の価格が堅調に推移したことなどから、金利は上昇基調となりました。しかし10月以降は、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られましたことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。その後も、世界的な景気減速への懸念などが金利の低下要因となりました。

■新興国債券市況（新興国国債）

米ドル建新興国債券の価格はおむね上昇しました。

当成期首から2018年11月の米ドル建新興国債券の価格は、やや下落しました。政治不安などを受けてトルコなどでスプレッド（米国国債との利回り格差）が拡大したほか、F R B（米国連邦準備制度理事会）による利上げ期待の高まりなどを背景に、米国国債金利は9月以降上昇しました。しかしその後は、米国の景気後退懸念などを背景にした米国金利の低下や、F R Bによる利上げ期待の後退などを受けたスプレッドの縮小が要因となり、米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

■為替相場

為替相場は、当成期を通じて見ると、米ドルは上昇したもののユーロなどは下落しました。

当成期首より、イタリアの政治情勢への懸念が高まることなどがユーロの下落材料となりました。一方、米ドルは利上げ観測の高まりなどから上昇しました。2018年9月中旬以降は、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、円安傾向となりました。12月には、株価や原油価格の急落を受けて市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから、米ドルを中心に上昇に転じました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

- イ. 日本株式
- ロ. 先進国株式
- ハ. 新興国株式
- ニ. 日本国債
- ホ. 先進国国債
- ヘ. 新興国国債

各資産クラスの配分比率については、均等とすることを目標とします。各資産クラスの配分比率合計は、通常の状態で高位に維持することを基本とし、大和投資信託が定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合には、各資産クラスの配分比率合計を信託財産の純資産総額の75%程度もしくは50%程度と引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標とします（Dガード戦略）。

■国内株式マザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■先進国株式マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■新興国株式マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■国内債券マザーファンド

今後も国内の国債に投資し、国内の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■新興国債券マザーファンド

J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

ポートフォリオについて

(2018.5.9～2019.5.8)

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

- イ. 日本株式
- ロ. 先進国株式
- ハ. 新興国株式
- ニ. 日本国債
- ホ. 先進国国債
- ヘ. 新興国国債

各資産クラスの配分比率については、均等とすることを目標としました。各資産クラスの配分比率合計は、通常の状態で高位に維持することを基本とし、大和投資信託が定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合には、各資産クラスの配分比率合計を信託財産の純資産総額の75%程度もしくは50%程度と引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標としました（Dガード戦略）。

当作成期中にDガード戦略により各資産クラスの配分比率合計を変更し、75%程度から100%程度の間で推移させました。

■国内株式マザーファンド

TOPIX先物（ミニTOPIX先物を含む。）取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産総額に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。現物株式につきましては、組み入れは行いませんでした。債券については、日銀によるマイナス金利政策の導入を受けて投資対象となる国債の利回りがすべてマイナスとなり、余資運用にもコストが発生するため、組み入れを行いませんでした。

■先進国株式マザーファンド

先進国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）および先物を組み入れて運用を行いました。ETF組入比率（株式先物を含む。）につきましては、当作成期を通じておおむね95～100%程度の水準を維持しました。ETFのポートフォリオは、ファンドの実質地域別構成比率がMSCIコクサイ指数の地域別構成比率に近づくよう構築しました。また、ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、基準価額とMSCIコクサイ指数（円換算）との連動性を維持・向上させるよう運用を行いました。

■新興国株式マザーファンド

ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、新興国株式、新興国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）および株価指数先物取引に投資し、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■国内債券マザーファンド

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■新興国債券マザーファンド

J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送させていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年5月9日 ～2019年5月8日	
当期分配金（税込み）（円）	—	
対基準価額比率 (%)	—	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	2,236	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの收益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

- イ. 日本株式
- ロ. 先進国株式
- ハ. 新興国株式
- ニ. 日本国債
- ホ. 先進国国債
- ヘ. 新興国国債

各資産クラスの配分比率については、均等とすることを目標とします。各資産クラスの配分比率合計は、通常の状態で高位に維持することを基本とし、大和投資信託が定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合には、各資産クラスの配分比率合計を信託財産の純資産総額の75%程度もしくは50%程度と引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標とします（Dガード戦略）。

■国内株式マザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■先進国株式マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■新興国株式マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■国内債券マザーファンド

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■新興国債券マザーファンド

J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項目	当期 (2018.5.9~2019.5.8)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	180円	1.458%	信託報酬=当成期中の平均基準価額×信託報酬率 当成期中の平均基準価額は12,340円です。
(投信会社)	(87)	(0.702)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販売会社)	(87)	(0.702)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(7)	(0.054)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	4	0.031	売買委託手数料=当成期中の売買委託手数料／当成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(2)	(0.018)	
(投資信託受益証券)	(1)	(0.008)	
(投資信託証券)	(1)	(0.005)	
有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税=当成期中の有価証券取引税／当成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託受益証券)	(0)	(0.001)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
その他費用	7	0.060	その他費用=当成期中のその他費用／当成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(5)	(0.044)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(1)	(0.007)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	191	1.550	

(注1) 当成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国内株式マザーファンド	千口 3,591	千円 5,670	千口 3,136	千円 4,902
先進国株式マザーファンド	2,800	4,886	3,490	6,000
新興国株式マザーファンド	4,129	5,394	4,112	5,191
国内債券マザーファンド	4,671	5,219	4,919	5,470
先進国債券マザーファンド	4,253	4,986	4,469	5,204
新興国債券マザーファンド	3,902	5,135	4,454	5,748

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当成期中の利害関係人との取引状況

当成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 国内株式マザーファンドにおける当成期中の利害関係人との取引状況

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

決 算 期	当 期						
	区 分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D／C
株式先物取引	百万円 16,831	百万円 16,831	% 100.0	百万円 17,108	百万円 17,108	% 100.0	
コール・ローン	590,088	—	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.4%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 先進国株式マザーファンドにおける当成期中の利害関係人との取引状況

当成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) 新興国株式マザーファンドにおける当成期中の利害関係人との取引状況

当成期中における利害関係人との取引はありません。

(5) 国内債券マザーファンドにおける当成期中の利害関係人との取引状況

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

決 算 期	当 期						
	区 分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B／A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D／C
公社債		百万円 20,740	百万円 553	% 2.7	百万円 22,339	百万円 —	% —
コール・ローン		67,722	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.1%

(6) 先進国債券マザーファンドにおける当成期中の利害関係人との取引状況

当成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) 新興国債券マザーファンドにおける当成期中の利害関係人との取引状況

当成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) 当成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	21千円
うち利害関係人への支払額 (B)	5千円
(B)/(A)	27.1%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表 親投資信託残高

種類	期首	当期末	
		口数	評価額
国内株式マザーファンド	千口 6,901	千口 7,357	千円 11,447
先進国株式マザーファンド	6,889	6,199	11,396
新興国株式マザーファンド	8,463	8,480	11,085
国内債券マザーファンド	10,700	10,452	11,784
先進国債券マザーファンド	10,044	9,827	11,651
新興国債券マザーファンド	9,220	8,669	11,610

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
国内株式マザーファンド	千円 11,447	% 16.3
先進国株式マザーファンド	11,396	16.2
新興国株式マザーファンド	11,085	15.8
国内債券マザーファンド	11,784	16.8
先進国債券マザーファンド	11,651	16.6
新興国債券マザーファンド	11,610	16.5
コール・ローン等、その他	1,250	1.8
投資信託財産総額	70,226	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので、す。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.19円、1カナダ・ドル=81.78円、1オーストラリア・ドル=77.27円、1香港ドル=14.04円、1シンガポール・ドル=80.89円、1イギリス・ポンド=144.00円、1トルコ・リラ=17.87円、1デンマーク・クローネ=16.51円、1ノルウェー・クローネ=12.59円、1スウェーデン・クローネ=11.48円、1メキシコ・ペソ=5.79円、1ブラジル・レアル=27.75円、1マレーシア・リンギット=26.55円、1南アフリカ・ランド=7.64円、1ポーランド・ズロチ=28.74円、100ハンガリー・フォント=38.03円、1ユーロ=123.29円です。

(注3) 先進国株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,536,470千円)の投資信託財産総額(3,138,288千円)に対する比率は、80.8%です。

新興国株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(802,001千円)の投資信託財産総額(815,445千円)に対する比率は、98.4%です。

先進国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(387,026千円)の投資信託財産総額(404,198千円)に対する比率は、95.8%です。

新興国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,856,070千円)の投資信託財産総額(3,877,793千円)に対する比率は、99.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月8日現在

項目	当期末
(A) 資産	70,226,726円
コール・ローン等	1,104,248
国内株式マザーファンド(評価額)	11,447,985
先進国株式マザーファンド(評価額)	11,396,566
新興国株式マザーファンド(評価額)	11,085,142
国内債券マザーファンド(評価額)	11,784,720
先進国債券マザーファンド(評価額)	11,651,276
新興国債券マザーファンド(評価額)	11,610,789
未収入金	146,000
(B) 負債	645,972
未払解約金	143,064
未払信託報酬	500,212
その他未払費用	2,696
(C) 純資産総額(A-B)	69,580,754
元本	56,864,560
次期繰越損益金	12,716,194
(D) 受益権総口数	56,864,560口
1万口当り基準価額(C/D)	12,236円

*期首における元本額は56,997,462円、当成期間中における追加設定元本額は14,501,394円、同解約元本額は14,634,296円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は12,236円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月9日 至2019年5月8日

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 1,194円
受取利息	101
支払利息	△ 1,295
(B) 有価証券売買損益	△ 275,963
売買益	2,073,011
売買損	△ 2,348,974
(C) 信託報酬等	△ 1,017,457
(D) 当期損益(A+B+C)	△ 1,294,614
(E) 前期繰越損益金	△ 2,896,339
(F) 追加信託差損益金	△ 11,114,469
(配当等相当額)	(6,576,496)
(売買損益相当額)	(4,537,973)
(G) 合計(D+E+F)	△ 12,716,194
次期繰越損益金(G)	△ 12,716,194
追加信託差損益金	11,114,469
(配当等相当額)	(6,576,496)
(売買損益相当額)	(4,537,973)
分配準備積立金	2,896,599
繰越損益金	△ 1,294,874

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	9,821,049
(d) 分配準備積立金	2,896,599
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	12,717,648
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	12,717,648
(h) 受益権総口数	56,864,560□

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

国内株式マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2019年5月8日）

(作成対象期間 2018年5月9日～2019年5月8日)

国内株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

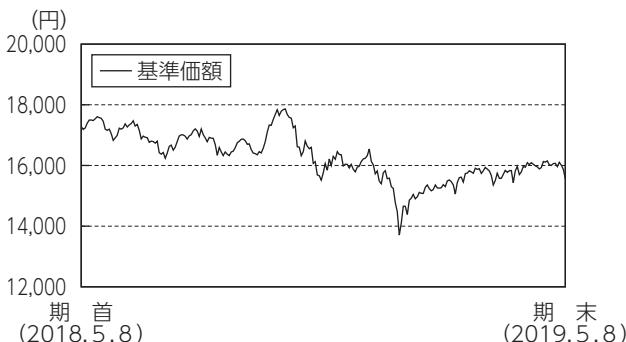
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	<input checked="" type="checkbox"/> イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） <input type="checkbox"/> ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 <input type="checkbox"/> ハ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基 準 価 額		T O P I X		株式 先比	公社 組 債 入 率
	騰落率	(参考指標)	騰落率	(参考指標)		
(期首) 2018年5月8日	17,282	%	1,779.82	%	100.0	—
5月末	16,910	△ 2.2	1,747.45	△ 1.8	100.0	—
6月末	16,803	△ 2.8	1,730.89	△ 2.7	100.0	—
7月末	16,958	△ 1.9	1,753.29	△ 1.5	100.0	—
8月末	16,815	△ 2.7	1,735.35	△ 2.5	100.0	—
9月末	17,792	3.0	1,817.25	2.1	99.9	—
10月末	16,059	△ 7.1	1,646.12	△ 7.5	100.1	—
11月末	16,323	△ 5.5	1,667.45	△ 6.3	100.3	—
12月末	14,652	△ 15.2	1,494.09	△ 16.1	102.1	—
2019年1月末	15,367	△ 11.1	1,567.49	△ 11.9	100.1	—
2月末	15,739	△ 8.9	1,607.66	△ 9.7	99.9	—
3月末	15,784	△ 8.7	1,591.64	△ 10.6	99.9	—
4月末	16,007	△ 7.4	1,617.93	△ 9.1	100.0	—
(期末) 2019年5月8日	15,560	△ 10.0	1,572.33	△ 11.7	100.3	—

(注1) 謙落率は期首比。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・謙落率】

期首：17,282円 期末：15,560円 謙落率：△10.0%

【基準価額の主な変動要因】

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、国内株式市況が下落したことなどから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国の保護主義的な政策への警戒感が強まる一方、堅調な景気や企業業績が評価される局面があつたこと、また通商問題でも一部で妥協点を探る動きなどがあつ

たことから、横ばい圏で推移しました。2018年9月半ばからは、米中通商協議についていたん悪材料は出尽くしたとの見方が広がったことや為替市場で円安が進行したことなどが評価され、株価は上昇しました。10月には、米国の長期金利が上昇したことに対する懸念や、国内外の決算発表において一部の分野で事業環境の悪化が見られたことが嫌気され、株価は下落しました。11月は、株価急落からの自律反発や米中首脳会談において米中通商協議に何らかの進展が見られるとの期待により株価が上昇したもの、12月に入ると、中国経済の減速懸念や利上げの停止に言及しなかったF R B（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などが嫌気され、下落しました。しかし2019年1月には、F R B議長が一転して引き締め方向にある金融政策の軟化を示唆したことが好感されたほか、2月に入ると閣僚級協議の開催などにより米中通商協議の進展期待が再び高まり、株価は反発しました。上昇一服後は、世界的な景気減速懸念や米中通商協議などの動向で強気と弱気の見方が交錯し、一進一退で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

T O P I X先物（ミニTOPIX先物を含む。）取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産総額に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。

- ・現物株式につきましては、組み入れは行いませんでした。
- ・債券については、日銀によるマイナス金利政策の導入を受けて投資対象となる国債の利回りがすべてマイナスとなり、余資運用にもコストが発生するため、組み入れを行いませんでした。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指標の謙落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	7円 (7)
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	2 (2)
合 計	9

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

■売買および取引の状況

先物取引の種類別取引状況

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内 株式先物取引	百万円 16,831	百万円 17,108	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

先物取引の銘柄別期末残高(評価額)

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
国 TOP IX	百万円 3,077	百万円 -
内 三二TOP IX	142	-

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 3,281,854	% 100.0
投資信託財産総額	3,281,854	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月8日現在

項目	当期末
(A) 資産	3,281,848,927円
コール・ローン等	3,183,091,177
差入委託証拠金	98,757,750
(B) 負債	72,349,752
未払金	71,286,418
未払解約金	1,044,200
その他未払費用	19,134
(C) 純資産総額(A-B)	3,209,499,175
元本	2,062,613,885
次期繰越損益金	1,146,885,290
(D) 受益権総口数	2,062,613,885口
1万口当り基準価額(C/D)	15,560円

*期首における元本額は2,207,821,771円、当作成期間中における追加設定元本額は3,582,939,196円、同解約元本額は3,728,147,082円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6資産(為替ヘッジなし)、資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)9,593,298円、ダイナミック・アロケーション・ファンド(適格機関投資家専用)1,413,480,973円、国内株式ファンド(適格機関投資家専用)355,305,064円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジあり)15,877,486円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)7,357,317円、スマート・アロケーション・Dガード749,905円、りそなダイナミック・アロケーション・ファンド26,287,660円、堅実バランスファンド「ハジメの一歩」27,564,707円、DCダイワ8資産アロケーション・ファンド32,932円、DCダイナミック・アロケーション・ファンド12,088,110円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)2,106,505円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジあり)85,177,354円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)106,919,918円、DCスマート・アロケーション・Dガード72,656円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は15,560円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月9日 至2019年5月8日

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 1,876,558円
受取利息	642
支払利息	△ 1,877,200
(B) 先物取引等損益	△ 318,747,137
取引益	86,653,306
取引損	△ 405,400,443
(C) その他費用	△ 305,440
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 320,929,135
(E) 前期繰越損益金	1,607,771,548
(F) 解約差損益金	△ 2,316,122,327
(G) 追加信託差損益金	2,176,165,204
(H) 合計(D+E+F+G)	1,146,885,290
次期繰越損益金(H)	1,146,885,290

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

先進国株式マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2019年5月8日）

(作成対象期間 2018年5月9日～2019年5月8日)

先進国株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

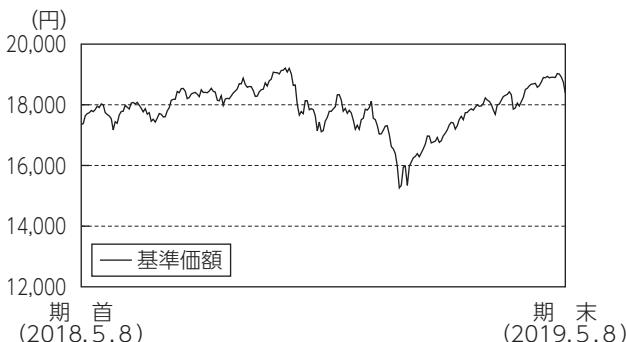
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	<p>イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（D R（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。）</p> <p>ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引</p> <p>ハ. 先進国株式の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）</p> <p>二. 国内の債券</p>
株式組入制限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基 準 価 額		M S C I コクサイ 指 数 (円換算) (参考指數)	株 先 比	式 物 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 資 信 託 評 価 証 券 組 入 比 率
	騰落率	%					
(期首)2018年5月8日	17,351	-	15,901	-	32.8	58.7	8.6
5月末	17,443	0.5	15,929	0.2	23.7	67.7	8.6
6月末	17,563	1.2	16,047	0.9	17.8	73.9	8.5
7月末	18,271	5.3	16,669	4.8	5.7	85.9	8.4
8月末	18,666	7.6	16,984	6.8	33.3	58.6	8.2
9月末	19,134	10.3	17,402	9.4	13.5	78.6	7.9
10月末	17,460	0.6	15,850	△0.3	6.4	85.6	7.9
11月末	17,824	2.7	16,174	1.7	12.8	79.1	8.1
12月末	15,977	△ 7.9	14,460	△9.1	13.2	78.3	8.4
2019年1月末	16,976	△ 2.2	15,370	△3.3	19.9	71.5	8.6
2月末	17,963	3.5	16,287	2.4	22.0	69.3	8.6
3月末	18,103	4.3	16,360	2.9	8.6	83.0	8.5
4月末	18,914	9.0	17,063	7.3	26.4	65.4	8.4
(期末)2019年5月8日	18,382	5.9	16,561	4.1	26.3	65.5	8.4

(注1) 謙落率は期首比。

(注2) M S C I コクサイ指數(円換算)は、M S C I I n c . の承諾を得て、M S C I コクサイ指數(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したもので。M S C I コクサイ指數(米ドルベース)は、M S C I I n c . が開発した株価指數で、同指數に対する著作権、知的所有権その他の一切の権利はM S C I I n c . に帰属します。またM S C I I n c . は、同指數の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の株価指數は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指數は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・謙落率】

期首：17,351円 期末：18,382円 謙落率：5.9%

【基準価額の主な変動要因】

日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、好調な企業業績や米国における金融引き締め観測の後退などを好感して先進国株式市況が上昇したことを受け、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○先進国株式市況

先進国株式市況は上昇しました。

当成期首より、米国雇用統計などの経済指標が良好であったことや好調な企業業績を好感し、先進国株式市況は上昇基調で始まりました。2018年9月以降は、米中貿易摩擦への懸念や新興国通貨の急落などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、下落しました。2019年1月以降は、米中貿易摩擦への懸念が和らいだことや米国における金融引き締め観測の後退などが支援材料になり、堅調に推移しました。当成期末にかけては、順調に進展しているとみられていた米中貿易協議への懸念が高まったことを受け、下落しました。

○為替相場

為替相場は、当成期を通して見ると、米ドルは上昇したもののユーロなどは下落しました。

当成期首より、イタリアの政治情勢への懸念が高まったことなどがユーロの下落材料となりました。一方、米ドルは利上げ観測の高まりなどから上昇しました。2018年9月中旬以降は、新興国通貨安への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、円安傾向となりました。12月には、株価や原油価格の急落を受けて市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、F R B (米国連邦準備制度理事会)が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから、米ドルを中心に上昇に転じました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざした運用を継続してまいります。

◆ポートフォリオについて

先進国株式の指數を対象指數としたE T F (上場投資信託証券)および先物を組み入れて運用を行いました。E T F 組入比率(株式先物を含む。)につきましては、当成期を通じておおむね95～100%程度の水準を維持しました。E T F のポートフォリオは、ファンドの実質地域別構成比率がM S C I コクサイ指數の地域別構成比率に近づくよう構築しました。また、ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、基準価額とM S C I コクサイ指數(円換算)との連動性を維持・向上させるよう運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当成期の当ファンドの基準価額と参考指數の謙落率は、「当成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざした運用を継続してまいります。

先進国株式マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション)	12円 (5)
(投資信託受益証券)	(5)
(投資信託証券)	(2)
有価証券取引税 (投資信託受益証券)	0 (0)
(投資信託証券)	(0)
その他費用 (保管費用)	6 (2)
(その他)	(4)
合計	18

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 国	千口 アメリカ (-)	千アメリカ・ドル 77,115	千口 アメリカ・ドル 21,428	千口 アメリカ・ドル 88,542
	千口 ユーロ (ドイツ) (-)	千ユーロ 210,218	千ユーロ 7,896	千ユーロ 186,681
	千口 (-)	千円 30,860	千口 (-)	千円 24,167
	千口 (-)	千円 4,790	千口 (-)	千円 6,684

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれてありません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれてありません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 投資信託受益証券

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

	当期			期			
	買付		売付				
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
ISHARES CORE S&P 500 ETF (アメリカ)	77,115	2,379,771	30,860	ISHARES CORE S&P 500 ETF (アメリカ)	88,542	2,718,290	30,700
ISHARES STOXX EUROPE 600 DE (ドイツ)	210,218	1,007,103	4,790	ISHARES STOXX EUROPE 600 DE (ドイツ)	186,681	858,952	4,601

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

	当期			期			
	買付		売付				
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
ISHARES MSCI PACIFIC EX JAPA (アメリカ)	48,526	242,853	5,004	ISHARES MSCI PACIFIC EX JAPA (アメリカ)	54,389	268,892	4,943
ISHARES MSCI CANADA ETF (アメリカ)	65,145	201,788	3,097	ISHARES MSCI CANADA ETF (アメリカ)	71,858	220,705	3,071

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 国	千口 アメリカ (-)	千アメリカ・ドル 113,671	千口 アメリカ・ドル (-)	千アメリカ・ドル 4,007

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれてありません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の種類別取引状況

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国 株式先物取引	百万円 4,364	百万円 4,735	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国投資信託受益証券

銘柄	期首		当期末	
	口数	口数	評価額	外貨建金額邦貨換算金額
(アメリカ) ISHARES CORE S&P 500 ETF	千口 60.82	千口 49,393	千円 14,319	千円 1,577,868
アメリカ・ドル 通貨計 銘柄数<比率>	60.82 1銘柄	49,393 1銘柄	14,319 <50.6%>	1,577,868 千円
ユーロ(ドイツ) ISHARES STOXX EUROPE 600 DE	千口 74.87	千口 98,407	千円 3,742	千円 461,402
ユーロ 通貨計 銘柄数<比率>	74.87 1銘柄	98,407 1銘柄	3,742 <14.8%>	461,402 千円
合計 銘柄数<比率>	135.69 2銘柄	147.8 2銘柄	— <65.5%>	2,039,271 千円

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) <>内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首		当期末	
	口数	口数	評価額	外貨建金額邦貨換算金額
(アメリカ) ISHARES MSCI PACIFIC EX JAPAN ISHARES MSCI CANADA ETF	千口 34.46 44.4	千口 28,597 37,687	千円 1,310 1,056	千円 144,383 116,401
合計 銘柄数<比率>	78.86 2銘柄	66,284 2銘柄	2,366 —	260,784 <8.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) <>内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高(評価額)

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外 S&P500 EMINI FUT(アメリカ)	百万円 557	百万円 —
国 STOXX EUROPE 600(ドイツ)	260	—

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもののです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 2,039,271	% 65.0
投資信託証券	260,784	8.3
コール・ローン等、その他	838,232	26.7
投資信託財産総額	3,138,288	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので、なあ、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.19円、1ユーロ=123.29円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,536,470千円)の投資信託財産総額(3,138,288千円)に対する比率は、80.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月8日現在

項目	当期末	
	(A) 資産	(B) 負債
コール・ローン等	3,712,659,776円	591,682,785
投資信託受益証券(評価額)	2,039,271,160	260,784,596
投資信託証券(評価額)	580,059,778	240,861,457
未収入金	594,825,003	2,300,300
差入委託証拠金	2,054	その他未払費用
(C) 純資産総額(A-B)	3,115,532,419	1,694,901,891
元本	1,420,630,528	次期繰越損益金
(D) 受益権総口数	1,694,901,891円	1万口当り基準価額(C/D)
	18,382円	

*期首における元本額は2,117,963,514円、当座成期間中ににおける追加設定元本額は3,156,480,567円、同解約元本額は3,579,542,190円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6資産(為替ヘッジなし)資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)9,460,375円、ダイナミック・アロケーション・ファンド(適格機関投資家専用)1,229,861,843円、先進国株式ファンド(適格機関投資家専用)301,168,097円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)6,199,851円、リソナダイナミック・アロケーション・ファンド22,758,241円、堅実バランスファンド - ハジメの一歩 - 23,483,197円、D Cダイワ8資産アロケーション・ファンド28,045円、D Cダイナミック・アロケーション・ファンド10,441,763円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)91,500,479円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は18,382円です。

先進国株式マザーファンド

■損益の状況

当期 自2018年5月9日 至2019年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	46,694,533円
受取配当金	45,809,273
受取利息	186,285
その他収益金	955,656
支払利息	△ 256,681
(B) 有価証券売買損益	63,993,999
売買益	258,262,993
売買損	△ 194,268,994
(C) 先物取引等損益	△ 15,651,087
取引益	63,225,465
取引損	△ 78,876,552
(D) その他費用	△ 822,982
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	94,214,463
(F) 前期繰越損益金	1,556,856,356
(G) 解約差損益金	△2,745,499,424
(H) 追加信託差損益金	2,515,059,133
(I) 合計(E + F + G + H)	1,420,630,528
次期繰越損益金(I)	1,420,630,528

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

新興国株式マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2019年5月8日）

（作成対象期間 2018年5月9日～2019年5月8日）

新興国株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

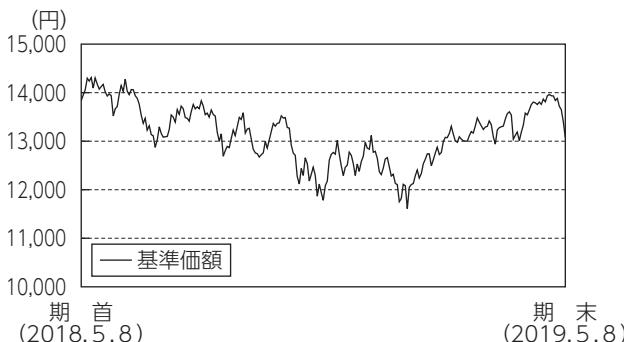
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（D R（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 新興国株式の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券） 二. 国内の債券
株式組入制限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当成期中の基準価額と市況等の推移



(注1) 謙落率は期首比。

(注2) MSCI EM指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI エマージング・マーケット・インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数值は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指數は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

[基準価額・謙落率]

期首：13,836円 期末：13,072円 謙落率：△5.5%

[基準価額の主な変動要因]

米中貿易摩擦の激化懸念などを背景に新興国株式市況が下落し、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国株式市況

新興国株式市況は下落しました。

新興国株式市況は、当成期首より、米国の保護主義的な政策へ

の警戒感が強まる中、下落基調で推移しました。2018年10月下旬には、米国の長期金利の上昇や世界景気の減速懸念、米中貿易摩擦の激化懸念などを背景に大幅安となりました。その後は、米国の中間選挙が市場予想通りの結果となつたことや、米中首脳会談で米国が対中追加関税の税率引き上げをいったん猶予したことから上昇する局面がありましたが、中国大手通信機器メーカー幹部がカナダで拘束されたことを受けた米中関係の悪化懸念や世界景気の減速懸念、米国の追加利上げ観測などが重なり、12月下旬にかけて再び大幅に下落しました。2019年1月以降は、米中通商協議の進展期待が高まつたことや、F R B (米国連邦準備制度理事会)が今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことなどから大幅に反発しました。しかし米中貿易摩擦が再燃し、大きく調整する中で当成期末を迎きました。

○為替相場

新興国為替相場は対円で下落しました。

新興国為替相場は、当成期首より、米国金利の上昇などを背景に対円で下落しました。その後は、株価が反発し市場のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、対円で上昇しました。2018年12月以降は、株価や原油価格が急落する中で再度市場のリスク回避姿勢が強まり、対円で下落しました。しかし2019年1月に入ると、F R B (米国連邦準備制度理事会)が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから、対円で上昇に転じました。5月に入ると米中貿易摩擦が再燃し、大きく調整する中で当成期末を迎きました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、新興国株式、新興国株式の指標を対象指標としたE T F (上場投資信託証券)および株価指標先物取引に投資し、新興国株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当成期の当ファンドの基準価額と参考指標の謙落率は、「当成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、新興国株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション) (投資信託証券)	5円 (3) (2)
有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)
合計	7

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託証券

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

	買付			売付		
	口数	金額	口数	金額		
外国 アメリカ	千口 89.85 (-)	千アメリカ・ドル 4,598 (-)	千口 11 (-)	千アメリカ・ドル 562 (-)		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれてありません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれてありません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国 株式先物取引	百万円 910	百万円 1,250	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託証券

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

買 銘柄	当期				賣 銘柄	付			
	口数	金額	平均単価	口数		金額	平均単価		
ISHARES CORE MSCI EMERGING (アメリカ)	千口 89.85	千円 511,485	円 5,692		ISHARES CORE MSCI EMERGING (アメリカ)	千口 11	千円 62,529	円 5,684	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

新興国株式マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首	当期末			業種等
		株数	株数	評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
HANERGY THIN FILM POWER GROU	1,720	1,720	—	—	情報技術
CHINA HUSHAN DAIRY HOLDINGS	490	490	—	—	生活必需品
ファンド合計	株数、金額 [銘柄数<比率>]	2,210	2,210	—	—
	2銘柄	2銘柄	—	<-->	

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首	当期末			業種等
		口数	口数	評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円	
ISHARES CORE MSCI EMERGING	55.3	134.15	6,859	755,803	
合計	口数、金額 [銘柄数<比率>]	55.3	134.15	6,859	755,803
	1銘柄	1銘柄	—	<92.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものであります。

(注2) <-->内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄	別	当期末		業種等
		買建額	売建額	
外国	MSCI EMGMKT(アメリカ)	百万円	百万円	
		57	—	

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものであります。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項目	当期末		業種等
	評価額	比率	
投資信託証券	千円	%	
	755,803	92.7	
コール・ローン等、その他	59,641	7.3	
投資信託財産総額	815,445	100.0	

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものであります。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.19円、1香港ドル=14.04円、1トルコ・リラ=17.87円、1メキシコ・ペソ=5.79円、1ブラジル・レアル=27.75円、1マレーシア・リンギット=26.55円、1南アフリカ・ランド=7.64円、1ポーランド・ズロチ=28.74円、100ハンガリー・フォント=38.03円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(802,001千円)の投資信託財産総額(815,445千円)に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月8日現在

項目	当期末
(A) 資産	823,137,050円
コール・ローン等	24,943,911
投資信託証券(評価額)	755,803,072
未収入金	7,695,100
差入委託証拠金	34,694,967
(B) 負債	9,478,390
未払金	9,457,121
未払解約金	21,200
その他未払費用	69
(C) 純資産総額(A-B)	813,658,660
元本	622,451,505
次期繰越損益金	191,207,155
(D) 受益権総口数	622,451,505口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,072円

*期首における元本額は553,274,113円、当造成期間中における追加設定元本額は331,484,414円、同解約元本額は262,307,022円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6資産(為替ヘッジなし)、資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)9,900,000円、新興国株式ファンド(適格機関投資家専用)413,017,167円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)8,480,066円、りそなダイナミック・アロケーション・ファンド23,523,894円、堅実バランスファンド-ハジメの一歩-32,016,440円、DCダイワ8資産アロケーション・ファンド38,095円、DCダイナミック・アロケーション・ファンド10,956,279円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)124,519,564円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は13,072円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月9日 至2019年5月8日

項目	当期
(A) 配当等収益	12,848,005円
受取配当金	10,983,858
受取利息	66,510
その他収益金	1,819,113
支払利息	△ 21,476
(B) 有価証券売買損益	△ 18,535,467
売買益	13,060,810
売買損	△ 31,596,277
(C) 先物取引等損益	△ 37,421,993
取引益	11,109,246
取引損	△ 48,531,239
(D) その他費用	△ 132,029
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 43,241,484
(F) 前期繰越損益金	212,212,835
(G) 解約差損益金	△ 78,652,282
(H) 追加信託差損益金	100,888,086
(I) 合計(E+F+G+H)	191,207,155
次期繰越損益金(I)	191,207,155

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

国内債券マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2019年5月8日）

(作成対象期間 2018年5月9日～2019年5月8日)

国内債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	国内の国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

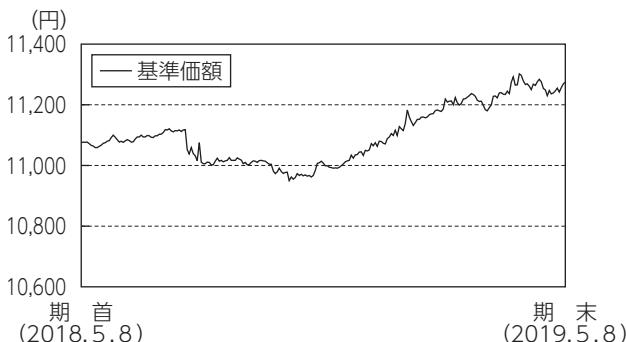
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

国内債券マザーファンド

■当成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基 準 価 額		NOMURA-BP I 国 債 指 数 (参考指數)	公 社 債 組入比率	債券先物 比
	騰落率	%			
(期首)2018年5月8日	11,075	—	395.186	99.3	—
5月末	11,093	0.2	395.854	99.4	—
6月末	11,098	0.2	396.028	99.3	—
7月末	11,075	0.0	395.242	99.2	—
8月末	11,010	△0.6	392.894	99.2	—
9月末	10,980	△0.9	391.840	99.5	—
10月末	10,999	△0.7	392.522	99.5	—
11月末	11,048	△0.2	394.286	99.5	—
12月末	11,138	0.6	397.555	99.6	—
2019年1月末	11,186	1.0	399.237	99.4	—
2月末	11,212	1.2	400.185	99.3	—
3月末	11,297	2.0	403.267	99.4	—
4月末	11,257	1.6	401.911	99.2	—
(期末)2019年5月8日	11,275	1.8	402.427	99.2	—

(注1) 謙落率は期首比。

(注2) NOMURA-BP I 国債指数は、野村證券株式会社が公表している、日本の公募債券流通市場全体の動向を的確に表すために開発された投資収益指數です。NOMURA-BP I 国債指数に関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成績等に關し、一切責任ありません。

(注3) 指数値は、指標提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指標は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 公社債組入比率は新株予約權付社債券（転換社債券）を除きます。

(注5) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

[基準価額・謙落率]

期首：11,075円 期末：11,275円 謙落率：1.8%

[基準価額の主な変動要因]

国内の債券に投資した結果、債券の金利低下（債券価格は上昇）などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、当成期を通してみると長期金利は低下しました。

当成期首より、長期金利はおむねレンジ内での推移が続きましたが、2018年7月下旬に日銀が金融政策を修正するとの観測報道を受けて、長期金利は上昇しました。7月末に日銀は金融緩和継続のための枠組み強化を決定し、その後9月半ば以降は、米国金利の上昇や株高などを受けて長期金利は上昇しました。10月後半以降は、世界的な株安により市場のリスク回避姿勢が強まつたことなどから、長期金利の低下が継続しました。米国を中心とした世界的な景気悪化懸念や米国の利上げ停止観測の高まりも金利の低下要因となりました。その後、長期金利はおむねレンジ内で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も国内の債券に投資し、国内の債券市場の中長期的な値動きをおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

国内の債券に投資し、国内の債券市場の中長期的な値動きをおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンダードは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当成期の当ファンダードの基準価額と参考指數の謙落率は、「当成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

今後も国内の債券に投資し、国内の債券市場の中長期的な値動きをおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

	買 付 額	賣 付 額
国 内 国債証券	千円 20,740,266	千円 22,339,760 (—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

当 期					
買 付			売 付		
銘	柄	金額	銘	柄	金額
		千円			千円
130 5年国債 0.1%	2021/12/20	976,819	387 2年国債 0.1%	2020/4/15	942,762
127 5年国債 0.1%	2021/3/20	864,615	130 5年国債 0.1%	2021/12/20	926,338
387 2年国債 0.1%	2020/4/15	782,644	127 5年国債 0.1%	2021/3/20	764,287
135 5年国債 0.1%	2023/3/20	726,710	125 5年国債 0.1%	2020/9/20	723,290
342 10年国債 0.1%	2026/3/20	707,120	349 10年国債 0.1%	2027/12/20	635,094
349 10年国債 0.1%	2027/12/20	542,278	342 10年国債 0.1%	2026/3/20	559,611
131 5年国債 0.1%	2022/3/20	523,922	135 5年国債 0.1%	2023/3/20	536,051
42 30年国債 1.7%	2044/3/20	516,234	132 5年国債 0.1%	2022/6/20	504,316
137 5年国債 0.1%	2023/9/20	494,554	42 30年国債 1.7%	2044/3/20	502,235
346 10年国債 0.1%	2027/3/20	494,515	137 5年国債 0.1%	2023/9/20	495,590

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

当 期 末					
区 分	組入比率				
	額面金額	評価額	組入比率	うちB B 格以下 組入比率	残存期間別組入比率 5年以上 2年以上 2年未満
国債証券	千円	千円	%	%	% % %
	10,426,000	11,359,176	99.2	—	66.8 20.9 11.5

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および割引情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

当 期 末					
区 分	年 利 率				
	銘	柄	年利率	額面金額	評価額
国債証券			%	千円	千円
308 10年国債		1.3000		10,000	10,163
46 20年国債		2.2000		1,000	1,026
390 2年国債		0.1000		200,000	200,608
126 5年国債		0.1000		460,000	461,973
398 2年国債		0.1000		420,000	421,982
127 5年国債		0.1000		220,000	221,089
128 5年国債		0.1000		259,000	260,455
51 20年国債		2.0000		2,000	2,092
129 5年国債		0.1000		143,000	143,899
52 20年国債		2.1000		1,000	1,053
130 5年国債		0.1000		300,000	302,088
131 5年国債		0.1000		272,000	274,072
132 5年国債		0.1000		260,000	262,197
56 20年国債		2.0000		10,000	10,679
133 5年国債		0.1000		30,000	30,279
134 5年国債		0.1000		15,000	15,150
326 10年国債		0.7000		15,000	15,474
327 10年国債		0.8000		20,000	20,705
135 5年国債		0.1000		260,000	262,779
328 10年国債		0.6000		21,000	21,628
136 5年国債		0.1000		200,000	202,278
330 10年国債		0.8000		148,000	154,315

区 分	銘柄	年利率	当 期 末		
			額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
	331 10年国債	0.6000	131,000	135,436	2023/09/20
	332 10年国債	0.6000	270,000	279,671	2023/12/20
	334 10年国債	0.6000	220,000	228,740	2024/06/20
	335 10年国債	0.5000	5,000	5,181	2024/09/20
	336 10年国債	0.5000	154,000	159,850	2024/12/20
	337 10年国債	0.3000	92,000	94,451	2024/12/20
	338 10年国債	0.4000	280,000	289,450	2025/03/20
	340 10年国債	0.4000	150,000	155,452	2025/09/20
	341 10年国債	0.3000	275,000	283,552	2025/12/20
	342 10年国債	0.1000	225,000	229,137	2026/03/20
	344 10年国債	0.1000	190,000	193,610	2026/09/20
	345 10年国債	0.1000	210,000	214,044	2026/12/20
	346 10年国債	0.1000	150,000	152,922	2027/03/20
	347 10年国債	0.1000	217,000	221,183	2027/06/20
	348 10年国債	0.1000	18,000	18,342	2027/09/20
	98 20年国債	2.1000	90,000	106,841	2027/09/20
	349 10年国債	0.1000	5,000	5,093	2027/12/20
	350 10年国債	0.1000	260,000	264,765	2028/03/20
	100 20年国債	2.2000	5,000	6,025	2028/03/20
	101 20年国債	2.4000	35,000	42,805	2028/03/20
	103 20年国債	2.3000	30,000	36,572	2028/06/20
	104 20年国債	2.1000	76,000	91,253	2028/06/20
	105 20年国債	2.1000	10,000	12,051	2028/09/20
	106 20年国債	2.2000	19,000	23,077	2028/09/20
	353 10年国債	0.1000	60,000	60,987	2028/12/20
	107 20年国債	2.1000	24,000	29,028	2028/12/20
	108 20年国債	1.9000	54,000	64,268	2028/12/20
	109 20年国債	1.9000	30,000	35,816	2029/03/20
	110 20年国債	2.1000	50,000	60,685	2029/03/20
	111 20年国債	2.2000	10,000	12,281	2029/06/20
	112 20年国債	2.1000	60,000	73,077	2029/06/20
	114 20年国債	2.1000	28,000	34,333	2029/12/20
	115 20年国債	2.2000	30,000	37,105	2029/12/20
	117 20年国債	2.1000	60,000	73,807	2030/03/20
	118 20年国債	2.0000	10,000	12,229	2030/06/20
	119 20年国債	1.8000	45,000	54,032	2030/06/20
	121 20年国債	1.9000	51,000	61,979	2030/09/20
	123 20年国債	2.1000	30,000	37,253	2030/12/20
	124 20年国債	2.0000	60,000	73,810	2030/12/20
	125 20年国債	2.2000	25,000	31,431	2031/03/20
	127 20年国債	1.9000	30,000	36,653	2031/03/20
	128 20年国債	1.9000	25,000	30,624	2031/06/20
	129 20年国債	1.8000	70,000	84,904	2031/06/20
	130 20年国債	1.8000	39,000	47,417	2031/09/20
	131 20年国債	1.7000	32,000	38,513	2031/09/20
	133 20年国債	1.8000	30,000	36,558	2031/12/20
	134 20年国債	1.8000	17,000	20,762	2032/03/20
	135 20年国債	1.7000	40,000	48,342	2032/03/20
	136 20年国債	1.6000	32,000	38,265	2032/03/20
	138 20年国債	1.5000	43,000	50,957	2032/06/20
	140 20年国債	1.7000	40,000	48,538	2032/09/20
	141 20年国債	1.7000	35,000	42,551	2032/12/20
	142 20年国債	1.8000	60,000	73,751	2032/12/20
	143 20年国債	1.6000	40,000	48,170	2033/03/20
	144 20年国債	1.5000	38,000	45,243	2033/03/20
	11 30年国債	1.7000	1,000	1,220	2033/06/20

国内債券マザーファンド

区分	銘柄	年利率	当期末		
			額面金額	評価額	償還年月日
	146 20年国債	1.7000	80,000	97,783	2033/09/20
	147 20年国債	1.6000	102,000	123,417	2033/12/20
	149 20年国債	1.5000	95,000	113,870	2034/06/20
	150 20年国債	1.4000	100,000	118,509	2034/09/20
	151 20年国債	1.2000	12,000	13,869	2034/12/20
	152 20年国債	1.2000	88,000	101,764	2035/03/20
	153 20年国債	1.3000	119,000	139,544	2035/06/20
	21 30年国債	2.3000	52,000	69,561	2035/12/20
	156 20年国債	0.4000	90,000	92,408	2036/03/20
	157 20年国債	0.2000	90,000	89,261	2036/06/20
	158 20年国債	0.5000	15,000	15,611	2036/09/20
	159 20年国債	0.6000	95,000	100,356	2036/12/20
	160 20年国債	0.7000	110,000	118,059	2037/03/20
	161 20年国債	0.6000	53,000	55,875	2037/06/20
	162 20年国債	0.6000	65,000	68,454	2037/09/20
	163 20年国債	0.6000	48,000	50,494	2037/12/20
	28 30年国債	2.5000	20,000	27,980	2038/03/20
	164 20年国債	0.5000	19,000	19,625	2038/03/20
	165 20年国債	0.5000	90,000	92,834	2038/06/20
	29 30年国債	2.4000	29,000	40,183	2038/09/20
	167 20年国債	0.5000	10,000	10,284	2038/12/20
	30 30年国債	2.3000	60,000	82,340	2039/03/20
	31 30年国債	2.2000	40,000	54,378	2039/09/20
	32 30年国債	2.3000	57,000	78,995	2040/03/20
	33 30年国債	2.0000	68,000	90,485	2040/09/20
	34 30年国債	2.2000	64,000	88,135	2041/03/20
	35 30年国債	2.0000	71,000	95,201	2041/09/20
	36 30年国債	2.0000	10,000	13,464	2042/03/20
	37 30年国債	1.9000	15,000	19,935	2042/09/20
	38 30年国債	1.8000	69,000	90,436	2043/03/20
	40 30年国債	1.8000	36,000	47,347	2043/09/20
	41 30年国債	1.7000	36,000	46,591	2043/12/20
	42 30年国債	1.7000	45,000	58,294	2044/03/20
	43 30年国債	1.7000	8,000	10,373	2044/06/20
	44 30年国債	1.7000	31,000	40,281	2044/09/20
	45 30年国債	1.5000	35,000	43,843	2044/12/20
	46 30年国債	1.5000	45,000	56,403	2045/03/20
	47 30年国債	1.6000	7,000	8,954	2045/06/20
	48 30年国債	1.4000	20,000	24,623	2045/09/20
	49 30年国債	1.4000	67,000	82,521	2045/12/20
	50 30年国債	0.8000	35,000	37,844	2046/03/20
	51 30年国債	0.3000	67,000	63,952	2046/06/20
	52 30年国債	0.5000	22,000	22,106	2046/09/20
	53 30年国債	0.6000	10,000	10,292	2046/12/20
	54 30年国債	0.8000	65,000	70,284	2047/03/20
	55 30年国債	0.8000	56,000	60,513	2047/06/20
	56 30年国債	0.8000	45,000	48,595	2047/09/20
	57 30年国債	0.8000	15,000	16,187	2047/12/20
	1 40年国債	2.4000	11,000	16,585	2048/03/20
	58 30年国債	0.8000	40,000	43,135	2048/03/20
	60 30年国債	0.9000	5,000	5,519	2048/09/20
	2 40年国債	2.2000	15,000	21,939	2049/03/20
	3 40年国債	2.2000	21,000	30,958	2050/03/20
	4 40年国債	2.2000	35,000	51,996	2051/03/20
	5 40年国債	2.0000	32,000	46,002	2052/03/20
	6 40年国債	1.9000	24,000	33,976	2053/03/20

区分	銘柄	年利率	当期末		
			額面金額	評価額	償還年月日
	7 40年国債	1.7000	43,000	58,492	2054/03/20
	8 40年国債	1.4000	2,000	2,539	2055/03/20
	9 40年国債	0.4000	72,000	67,857	2056/03/20
	10 40年国債	0.9000	37,000	41,058	2057/03/20
	11 40年国債	0.8000	25,000	26,872	2058/03/20
合計	銘柄数 金額	139銘柄 10,426,000		11,359,176	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	11,359,176	99.2%
コール・ローン等、その他	90,848	0.8%
投資信託財産総額	11,450,024	100.0%

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月8日現在

項目	当期末
(A) 資産	11,450,024,724円
コール・ローン等	72,475,742
公社債(評価額)	11,359,176,580
未収利息	17,970,428
前払費用	401,974
(B) 負債	383,318
未払解約金	382,000
その他未払費用	1,318
(C) 純資産総額(A - B)	11,449,641,406
元本	10,155,240,535
次期繰越損益金	1,294,400,871
(D) 受益権総口数	10,155,240,535□
1万口当たり基準価額(C / D)	11,275円

*期首における元本額は11,447,875,945円、当座成期間中における追加設定元本額は17,883,299,106円、同解約元本額は19,175,934,516円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6資産（為替ヘッジなし）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）9,900,000円、ダイナミック・アロケーション・ファンド（適格機関投資家専用）8,975,442,828円、スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり）22,693,557円、スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジなし）10,452,080円、スマート・アロケーション・Dガード7,377,478円、りそなダイナミック・アロケーション・ファンド235,743,320円、堅実バランスファンド一ハジメの歩一490,713,339円、DCダイワ8資産アロケーション・ファンド304,781円、DCダイナミック・アロケーション・ファンド108,247,004円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）20,895,541円、ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）121,239,677円、ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付／為替ヘッジなし）151,504,013円、DCスマート・アロケーション・Dガード726,917円です。

*当期末の計算口数当たりの純資産額は11,275円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月9日 至2019年5月8日

項目	当期
(A) 配当等収益	104,147,208円
受取利息	104,344,611
支払利息	△ 197,403
(B) 有価証券売買損益	370,301,440
売買益	400,494,080
売買損	△ 30,192,640
(C) その他費用	△ 35,564
(D) 当期損益金(A + B + C)	474,413,084
(E) 前期繰越損益金	1,231,130,877
(F) 解約差損益金	△2,266,257,584
(G) 追加信託差損益金	1,855,114,494
(H) 合計(D + E + F + G)	1,294,400,871
次期繰越損益金(H)	1,294,400,871

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

先進国債券マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2019年5月8日）

(作成対象期間 2018年5月9日～2019年5月8日)

先進国債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

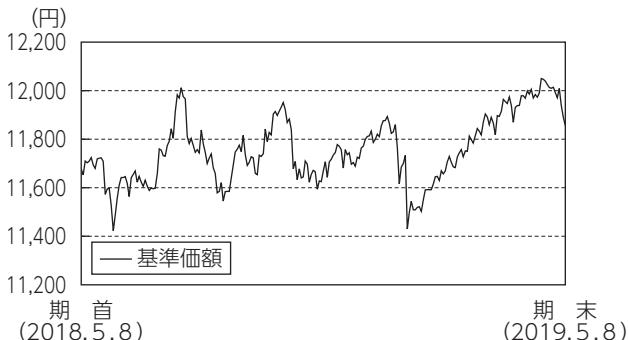
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公組債入率	債先比	券物率
		騰落率 (参考指標)	騰落率			
(期首)2018年5月8日	11,677	—	11,897	%	95.8	%
5月末	11,488	△1.6	11,683	△1.8	96.3	—
6月末	11,658	△0.2	11,841	△0.5	97.4	—
7月末	11,744	0.6	11,946	0.4	95.6	—
8月末	11,736	0.5	11,968	0.6	94.6	—
9月末	11,933	2.2	12,125	1.9	95.5	—
10月末	11,707	0.3	11,880	△0.1	98.0	—
11月末	11,811	1.1	12,006	0.9	97.1	—
12月末	11,733	0.5	11,901	0.0	97.0	—
2019年1月末	11,657	△0.2	11,910	0.1	92.0	—
2月末	11,818	1.2	12,049	1.3	92.3	—
3月末	11,979	2.6	12,161	2.2	92.8	—
4月末	11,939	2.2	12,137	2.0	95.1	—
(期末)2019年5月8日	11,856	1.5	12,104	1.7	95.3	—

(注1) 謙落率は期首比。

(注2) FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指數は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数值は、指数据供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指數は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

[基準価額・謙落率]

期首：11,677円 期末：11,856円 謙落率：1.5%

[基準価額の主な変動要因]

日本を除く先進国債に投資した結果、ユーロなどが対円で下落したものの、利息収入や米国などの金利が低下したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○先進国債券市況

主要国の国債金利は、当成期を通じて米国などで低下しました。

当成期首より、イタリアの政治情勢や米中貿易摩擦への懸念が高まることなどから市場のリスク回避姿勢が強まり、金利は低下傾向となりました。2018年9月には、リスク資産の価格が堅調に推移したことなどから、金利は上昇基調となりました。しかし10月以降は、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られたことや、FRB(米国連邦準備制度理事会)が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。その後も、世界的な景気減速への懸念などが金利の低下要因となりました。

○為替相場

為替相場は、当成期を通してみると、米ドルは上昇したものとのユーロなどは下落しました。

当成期首より、イタリアの政治情勢への懸念が高まることなどがユーロの下落材料となりました。一方、米ドルは利上げ観測の高まりなどから上昇しました。2018年9月中旬以降は、新興国通貨への懸念が後退し市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で、円安傾向となりました。12月には、株価や原油価格の急落を受けて市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、FRB(米国連邦準備制度理事会)が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから、米ドルを中心に上昇に転じました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当成期の当ファンドの基準価額と参考指数の謙落率は、「当成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	25 (25) (0)
合計	25

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入しております。

先進国債券マザーファンド

■売買および取引の状況

公社債

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

		買付額	売付額
外 外 外 外 外 外 外 外 外 外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 1,547 (-)
	カナダ	国債証券	千カナダ・ドル 40 (-)
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 99 (-)
	シンガポール	国債証券	千シンガポール・ドル — (-)
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 128 (-)
	デンマーク	国債証券	千デンマーク・クローネ — (-)
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェー・クローネ — (-)
	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ — (-)
	マレーシア	国債証券	千マレーシア・リンギット — (-)
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド — (-)
国 国 国 国 国 国 国 国 国 国	ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ 57 (-)

		買付額	売付額
外 外 外 外 外 外 外 外 外 外	ユーロ (アイルランド)	国債証券	千ユーロ 3 (-)
	ユーロ (オランダ)	国債証券	千ユーロ 29 (-)
	ユーロ (ベルギー)	国債証券	千ユーロ 42 (-)
	ユーロ (フランス)	国債証券	千ユーロ 307 (-)
	ユーロ (ドイツ)	国債証券	千ユーロ 166 (-)
	ユーロ (スペイン)	国債証券	千ユーロ 139 (-)
	ユーロ (イタリア)	国債証券	千ユーロ 202 (-)
	ユーロ (フィンランド)	国債証券	千ユーロ — (-)
	ユーロ (オーストリア)	国債証券	千ユーロ 12 (-)
	ユーロ (ヨーロ通貨計)	国債証券	千ユーロ 904 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

当		期	
買 銘	付 柄	売 銘	付 柄
		金 額	金 額
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.625% 2023/2/28	千円 42,785	千円 64,848
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.125% 2021/9/30	28,781	21,468
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.5% 2020/6/15	27,186	19,610
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.25% 2024/11/15	17,689	16,961
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3.125% 2048/5/15	15,393	11,072
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	5.375% 2031/2/15	12,636	10,333
SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン)	2.15% 2025/10/31	9,018	8,791
United Kingdom Gilt (イギリス)	4.5% 2042/12/7	8,455	7,752
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	4.375% 2039/11/15	8,414	6,838
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	6% 2026/2/15	8,407	6,794

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作成期	区分	当期					期末		
		額面金額	評価額	組入比率	うちB.B格以下組入比率		残存期間別	組入比率	
		外貨建金額	邦貨換算金額		5年以上	2年以上	2年末満		
アメリカ	千アメリカ・ドル 1,609	千アメリカ・ドル 1,670	千円 184,071	% 45.9	% —	% 20.6	% 20.3	% 4.9	
カナダ	千カナダ・ドル 75	千カナダ・ドル 86	7,114	1.8	—	1.3	—	0.5	
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 94	千オーストラリア・ドル 102	7,940	2.0	—	0.9	1.1	—	
シンガポール	千シンガポール・ドル 9	千シンガポール・ドル 9	768	0.2	—	0.2	—	—	
イギリス	千イギリス・ポンド 125	千イギリス・ポンド 177	25,517	6.4	—	5.5	0.9	—	
デンマーク	千デンマーク・クローネ 85	千デンマーク・クローネ 96	1,594	0.4	—	0.4	—	—	
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 22	千ノルウェー・クローネ 21	276	0.1	—	0.1	—	—	
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 90	千スウェーデン・クローネ 97	1,124	0.3	—	—	—	0.3	
メキシコ	千メキシコ・ペソ 430	千メキシコ・ペソ 413	2,395	0.6	—	0.6	—	—	
マレーシア	千マレーシア・リンギット 56	千マレーシア・リンギット 55	1,483	0.4	—	—	0.4	—	
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 150	千南アフリカ・ランド 165	1,264	0.3	—	0.3	—	—	
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 55	千ポーランド・ズロチ 57	1,648	0.4	—	0.2	0.2	—	
ユーロ(アイルランド)	千ユーロ 8	千ユーロ 9	1,126	0.3	—	0.3	—	—	
ユーロ(オランダ)	千ユーロ 45	千ユーロ 54	6,770	1.7	—	1.3	0.4	—	
ユーロ(ベルギー)	千ユーロ 55	千ユーロ 77	9,597	2.4	—	1.9	0.5	—	
ユーロ(フランス)	千ユーロ 281	千ユーロ 327	40,402	10.1	—	6.1	3.3	0.7	
ユーロ(ドイツ)	千ユーロ 168	千ユーロ 212	26,238	6.5	—	3.6	1.5	1.5	
ユーロ(スペイン)	千ユーロ 150	千ユーロ 178	21,979	5.5	—	4.2	—	1.2	
ユーロ(イタリア)	千ユーロ 242	千ユーロ 277	34,204	8.5	—	6.4	—	2.1	
ユーロ(フィンランド)	千ユーロ 15	千ユーロ 16	2,063	0.5	—	—	0.5	—	
ユーロ(オーストリア)	千ユーロ 29	千ユーロ 41	5,145	1.3	—	1.2	—	0.1	
ユーロ(小計)		993	1,196	147,528	36.8	—	24.9	6.2	5.6
合計		—	—	382,727	95.3	—	55.0	29.1	11.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

先進国債券マザーファンド

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	期末		償還年月日
						%	千アメリカ・ドル	
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.0000	62	76	8,378	2026/02/15
アメリカ		United States Treasury Note/Bond	国債証券	5.3750	48	62	6,839	2031/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.3750	61	77	8,487	2039/11/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.3750	124	135	14,978	2044/05/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.1250	374	372	41,075	2021/09/30
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	166	165	18,254	2024/11/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	180	178	19,645	2020/06/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	130	128	14,162	2027/08/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.6250	363	368	40,551	2023/02/28
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	101	106	11,697	2048/05/15
		10銘柄						
通貨小計	銘柄数 金額				1,609	1,670	184,071	
カナダ		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	25	36	3,008	2037/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	22	22	1,833	2020/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	28	27	2,272	2026/06/01
		3銘柄						
通貨小計	銘柄数 金額				75	86	7,114	
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	31	33	2,550	2024/04/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	11	14	1,115	2033/04/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	18	19	1,504	2027/11/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	12	13	1,040	2047/03/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	22	22	1,729	2021/12/21
通貨小計	銘柄数 金額	5銘柄			94	102	7,940	
シンガポール		SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.8750	9	9	768	2029/07/01
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			9	9	768	
イギリス		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	23	30	4,456	2032/06/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	20	25	3,706	2025/03/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	24	41	5,975	2055/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	4.5000	35	54	7,837	2042/12/07
		United Kingdom Gilt	国債証券	3.7500	23	24	3,542	2021/09/07
		5銘柄			125	177	25,517	
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	85	85	1,594	2025/11/15
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			85	96	1,594	
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	22	22	276	2026/02/19
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			22	21	276	
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	90	97	1,124	2020/12/01
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			90	97	1,124	

区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	期末価値		償還年月日
外貨建金額	邦貨換算金額							
メキシコ	Mexican Bonos	1銘柄	国債証券	% 7.5000	千メキシコ・ペソ 430	千メキシコ・ペソ 413	千円 2,395	2027/06/03
通貨小計	銘柄数 金額				430	413	2,395	
マレーシア	MALAYSIAN GOVERNMENT	1銘柄	国債証券	3.4180	千マレーシア・リンギット 56	千マレーシア・リンギット 55	1,483	2022/08/15
通貨小計	銘柄数 金額				56	55	1,483	
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	1銘柄	国債証券	10.5000	千南アフリカ・ランド 150	千南アフリカ・ランド 165	1,264	2026/12/21
通貨小計	銘柄数 金額				150	165	1,264	
ポーランド	Poland Government Bond Poland Government Bond	2銘柄	国債証券 国債証券	2.5000 5.7500	千ポーランド・ズロチ 25 千ポーランド・ズロチ 30	千ポーランド・ズロチ 24 千ポーランド・ズロチ 32	702 946	2027/07/25 2021/10/25
通貨小計	銘柄数 金額				55	57	1,648	
ユーロ(アイルランド)	IRISH TREASURY	1銘柄	国債証券	2.0000	千ユーロ 8	千ユーロ 9	1,126	2045/02/18
国小計	銘柄数 金額				8	9	1,126	
ユーロ(オランダ)	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND NETHERLANDS GOVERNMENT BOND NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	3銘柄	国債証券 国債証券 国債証券	3.7500 3.2500 0.7500	千ユーロ 11 千ユーロ 12 千ユーロ 22	千ユーロ 18 千ユーロ 13 千ユーロ 23	2,274 1,605 2,891	2042/01/15 2021/07/15 2027/07/15
国小計	銘柄数 金額				45	54	6,770	
ユーロ(ベルギー)	Belgium Government Bond Belgium Government Bond Belgium Government Bond	3銘柄	国債証券 国債証券 国債証券	5.5000 4.0000 4.2500	千ユーロ 24 千ユーロ 14 千ユーロ 17	千ユーロ 35 千ユーロ 15 千ユーロ 26	4,321 1,951 3,324	2028/03/28 2022/03/28 2041/03/28
国小計	銘柄数 金額				55	77	9,597	
ユーロ(フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND	7銘柄	国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券	3.0000 2.7500 3.2500 1.7500 1.7500 0.2500 1.2500	千ユーロ 26 千ユーロ 55 千ユーロ 42 千ユーロ 73 千ユーロ 34 千ユーロ 21 千ユーロ 30	千ユーロ 28 千ユーロ 67 千ユーロ 61 千ユーロ 79 千ユーロ 37 千ユーロ 21 千ユーロ 32	3,539 8,298 7,535 9,786 4,654 2,622 3,964	2022/04/25 2027/10/25 2045/05/25 2023/05/25 2024/11/25 2020/11/25 2034/05/25
国小計	銘柄数 金額				281	327	40,402	
ユーロ(ドイツ)	GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND	6銘柄	国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券	6.2500 2.5000 2.5000 1.5000 -	千ユーロ 38 千ユーロ 46 千ユーロ 25 千ユーロ 45 千ユーロ 10 千ユーロ 4	千ユーロ 64 千ユーロ 48 千ユーロ 36 千ユーロ 48 千ユーロ 10 千ユーロ 4	7,950 5,972 4,494 5,985 1,258 576	2030/01/04 2021/01/04 2044/07/04 2023/02/15 2026/08/15 2048/08/15
国小計	銘柄数 金額				168	212	26,238	

先進国債券マザーファンド

当		期				末	
区分		銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
				%	千ユーロ	千円	
ユーロ(スペイン)	SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	6.0000	27	39	4,924	2029/01/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	2.1500	48	53	6,594	2025/10/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	2.9000	19	22	2,750	2046/10/31
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	2.3500	20	22	2,760	2033/07/30
	SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	5.5000	36	40	4,949	2021/04/30
国小計	銘柄数 金額	5銘柄			150	178	21,979
ユーロ(イタリア)	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	6.5000	47	62	7,668	2027/11/01
	ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.6500	25	22	2,734	2032/03/01
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国債証券	5.0000	67	78	9,701	2025/03/01
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国債証券	4.0000	66	69	8,543	2020/09/01
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国債証券	4.7500	37	45	5,555	2044/09/01
国小計	銘柄数 金額	5銘柄			242	277	34,204
ユーロ(フィンランド)	Finland Government Bond		国債証券	2.0000	15	16	2,063
					15	16	2,063
ユーロ(オーストリア)	Austria Government Bond		国債証券	3.9000	4	4	519
	Austria Government Bond		国債証券	4.1500	17	26	3,301
	Austria Government Bond		国債証券	4.8500	8	10	1,324
国小計	銘柄数 金額	3銘柄			29	41	5,145
通貨小計	銘柄数 金額	34銘柄			993	1,196	147,528
合計	銘柄数 金額	66銘柄					382,727

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円	%
382,727	94.7	
コール・ローン等、その他	21,470	5.3
投資信託財産総額	404,198	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.19円、1カナダ・ドル=81.78円、1オーストラリア・ドル=77.27円、1シンガポール・ドル=80.89円、1イギリス・ポンド=144.00円、1デンマーク・クローネ=16.51円、1ノルウェー・クローネ=12.59円、1スウェーデン・クローネ=11.48円、1メキシコ・ペソ=5.79円、1マレーシア・リンギット=26.55円、1南アフリカ・ランド=7.64円、1ポーランド・ズロチ=28.74円、1ユーロ=123.29円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(387,026千円)の投資信託財産総額(404,198千円)に対する比率は、95.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月8日現在

項目	当期末
(A) 資産	420,383,961円
コール・ローン等	17,074,349
公社債(評価額)	382,727,779
未収入金	17,362,845
未収利息	2,524,397
前払費用	694,591
(B) 負債	18,977,109
未払金	18,977,015
その他未払費用	94
(C) 純資産総額(A - B)	401,406,852
元本	338,564,901
次期繰越損益金	62,841,951
(D) 受益権総口数	338,564,901口
1万口当り基準価額(C / D)	11,856円

*期首における元本額は317,823,583円、当作成期間中における追加設定元本額は303,452,369円、同解約元本額は282,711,051円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6資産(為替ヘッジなし)資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)14,850,000円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)9,827,325円、スマート・アロケーション・Dガード29,422,783円、堅実バランスファンド・ハジメの一步ー55,387,950円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)83,579,954円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)142,577,570円、DCスマート・アロケーション・Dガード2,919,319円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は11,856円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月9日 至2019年5月8日

項目	当期
(A) 配当等等収益	8,555,762円
受取利息	8,564,932
支払利息	△ 9,170
(B) 有価証券売買損益	△ 3,851,703
売買益	11,729,966
売買損	△15,581,669
(C) その他費用	△ 716,800
(D) 当期損益金(A + B + C)	3,987,259
(E) 前期繰越損益金	53,296,010
(F) 解約差損益金	△47,382,949
(G) 追加信託差損益金	52,941,631
(H) 合計(D + E + F + G)	62,841,951
次期繰越損益金(H)	62,841,951

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

新興国債券マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2019年5月8日）

(作成対象期間 2018年5月9日～2019年5月8日)

新興国債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

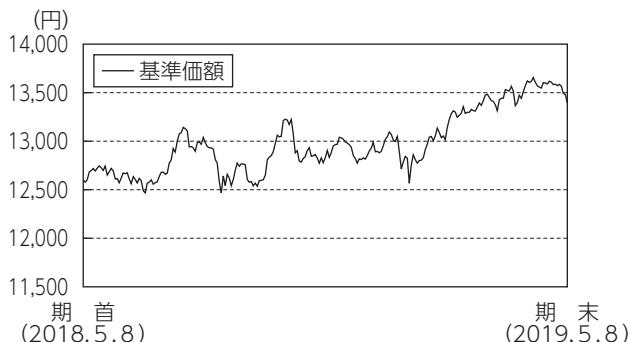
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	新興国の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額	J P モルGAN・エマージング・マーケッT・ボND・インデックス・プラス (円換算)	公 組 人 比	債 先 比	券 物 率
		騰 落 率 (参考指標)	騰 落 率		
(期首)2018年5月8日	12,601	% —	13,160 —	97.6 —	% —
5月末	12,614	0.1	13,196	0.3	97.3
6月末	12,638	0.3	13,219	0.4	97.4
7月末	12,968	2.9	13,534	2.8	98.2
8月末	12,605	0.0	13,145	△0.1	95.7
9月末	13,213	4.9	13,787	4.8	97.9
10月末	12,903	2.4	13,460	2.3	98.4
11月末	12,898	2.4	13,444	2.2	96.9
12月末	12,824	1.8	13,361	1.5	97.1
2019年1月末	13,016	3.3	13,655	3.8	98.0
2月末	13,416	6.5	14,047	6.7	97.3
3月末	13,512	7.2	14,164	7.6	97.1
4月末	13,493	7.1	14,149	7.5	97.5
(期末)2019年5月8日	13,393	6.3	14,028	6.6	97.4

(注1) 謙落率は期首比。

(注2) J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算) は、J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。

Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・謙落率】

期首：12,601円 期末：13,393円 謙落率：6.3%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券からの利息収入と、米ドルの為替相場が円に対して上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

米ドル建新興国債券の価格はおおむね上昇しました。

当作成期首から2018年11月の米ドル建新興国債券の価格は、やや下落しました。政治不安などを受けてトルコなどでスプレッド

(米国国債との利回り格差) が拡大したほか、F R B (米国連邦準備制度理事会) による利上げ期待の高まりなどを背景に、米国国債金利は9月以降上昇しました。しかしその後は、米国の景気後退懸念などを背景にした米国金利の低下や、F R Bによる利上げ期待の後退などを受けたスプレッドの縮小が要因となり、米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

○為替相場

為替相場は、当作成期を通して米ドルは上昇 (円安) しました。

米国トランプ政権が、2018年6月に史上初となる米朝首脳会談を実現させ、地政学リスクが後退したことやF R B (米国連邦準備制度理事会) が6月に利上げを実施したこと、また株価が上昇したことを背景に円安米ドル高が進行しました。10月にはF R Bがバランスシートの縮小を実施したことを背景に株価や原油価格が下落に転じましたが、日本の衆議院議員選挙において自民党が勝利したことと、アベノミクス・日銀緩和継続との見方を背景に、円安米ドル高が継続しました。しかし、12月の世界的な株価の急落を受けて、円高米ドル安に転じました。2019年以降は、株価の回復とともにドル円相場は再び円安米ドル高に転じました。5月上旬に米国の大統領選挙が硬化したことにより、リスク回避的な動きから米ドル円は円高米ドル安に進行して当作成期末を迎みました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

引き続き、J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

◆ポートフォリオについて

J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指標の謙落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

引き続き、J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

新興国債券マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	一
その他費用 (保管費用)	2 (2)
(その他)	(0)
合計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

	買付額	売付額
外國アメリカ 国債証券	千アメリカ・ドル 10,312	千アメリカ・ドル 6,802 (56)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

当			期		
買	付	銘柄	売	付	銘柄
銘	柄	金額	銘	柄	金額
Turkey Government International Bond (トルコ)	11.875% 2030/1/15	千円 90,212	Russian Foreign Bond - Eurobond (ロシア)	5% 2020/4/29	千円 45,438
Mexico Government International Bond (メキシコ)	6.75% 2034/9/27	89,735	Mexico Government International Bond (メキシコ)	5.55% 2045/1/21	33,189
Argentine Republic International Bond (アルゼンチン)	6.625% 2028/7/6	78,614	Ukraine Government International Bond (ウクライナ)	7.75% 2020/9/1	33,053
FED REPUBLIC OF BRAZIL (ブラジル)	8.25% 2034/1/20	69,914	Hungary Government International Bond (ハンガリー)	5.375% 2024/3/25	28,901
Colombia Government International Bond (コロンビア)	7.375% 2037/9/18	57,679	Indonesia Government International Bond (インドネシア)	7.75% 2038/1/17	28,624
Hungary Government International Bond (ハンガリー)	5.75% 2023/11/22	49,258	Hungary Government International Bond (ハンガリー)	6.25% 2020/1/29	26,708
Indonesia Government International Bond (インドネシア)	4.35% 2027/1/8	45,993	Indonesia Government International Bond (インドネシア)	5.95% 2046/1/8	24,495
Russian Foreign Bond - Eurobond (ロシア)	4.75% 2026/5/27	45,945	FED REPUBLIC OF BRAZIL (ブラジル)	7.125% 2037/1/20	23,533
Indonesia Government International Bond (インドネシア)	7.75% 2038/1/17	45,450	Croatia Government International Bond (クロアチア)	6.375% 2021/3/24	23,391
South Africa Government International (南アフリカ)	5.875% 2030/6/22	45,200	Croatia Government International Bond (クロアチア)	6.75% 2019/11/5	23,387

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作成期	区分	額面金額	当期				期末			
			評価額	組入比率	うちB.B格以下組入比率	残存期間別組入比率	5年以上	2年以上	2年末満	
		外貨建金額	邦貨換算金額							
アメリカ		千アメリカ・ドル 33,377	千円 34,211	千円 3,769,761	% 97.4	% 12.9	% 75.7	% 16.5	% 5.1	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国(外貨建)公社債(銘柄別)

区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	期		末		
					%	千アメリカ・ドル	外貨建金額	邦貨換算金額	千円
アメリカ	Turkey Government International Bond	国債証券	6.6250	200	170	18,825	2045/02/17		
	Turkey Government International Bond	国債証券	4.2500	200	167	18,411	2026/04/14		
	Turkey Government International Bond	国債証券	4.8750	200	170	18,832	2026/10/09		
	Turkey Government International Bond	国債証券	6.0000	400	361	39,801	2027/03/25		
	Brazilian Government International Bond	国債証券	5.0000	400	366	40,400	2045/01/27		
	Brazilian Government International Bond	国債証券	6.0000	200	221	24,363	2026/04/07		
	Brazilian Government International Bond	国債証券	5.6250	200	197	21,765	2047/02/21		
	Brazilian Government International Bond	国債証券	4.6250	200	201	22,153	2028/01/13		
	Colombia Government International Bond	国債証券	5.0000	400	416	45,839	2045/06/15		
	Colombia Government International Bond	国債証券	4.5000	200	210	23,148	2026/01/28		
	Colombia Government International Bond	国債証券	3.8750	200	202	22,273	2027/04/25		
	Peruvian Government International Bond	国債証券	4.1250	200	216	23,845	2027/08/25		
	Mexico Government International Bond	国債証券	6.0500	400	459	50,621	2040/01/11		
	Mexico Government International Bond	国債証券	6.7500	830	1,015	111,870	2034/09/27		
	Mexico Government International Bond	国債証券	3.6250	220	223	24,666	2022/03/15		
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.7500	560	550	60,703	2044/03/08		
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.0000	350	360	39,714	2023/10/02		
	Mexico Government International Bond	国債証券	5.5500	120	131	14,535	2045/01/21		
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.6000	400	385	42,500	2046/01/23		
	Mexico Government International Bond	国債証券	3.6000	400	400	44,098	2025/01/30		
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.1250	200	203	22,470	2026/01/21		
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.3500	200	186	20,555	2047/01/15		
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.1500	200	202	22,346	2027/03/28		
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.6000	200	193	21,335	2048/02/10		
	Panama Government International Bond	国債証券	9.3750	164	239	26,376	2029/04/01		
	Panama Government International Bond	国債証券	6.7000	470	613	67,559	2036/01/26		
	Panama Government International Bond	国債証券	7.1250	100	121	13,429	2026/01/29		
	Panama Government International Bond	国債証券	4.5000	200	211	23,266	2047/05/15		
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	8.7500	33	41	4,540	2025/02/04		
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	8.2500	589	753	82,993	2034/01/20		
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	7.1250	80	94	10,390	2037/01/20		
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	4.8750	320	330	36,407	2021/01/22		
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	5.6250	300	301	33,214	2041/01/07		
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	2.6250	200	193	21,354	2023/01/05		
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	4.2500	400	406	44,770	2025/01/07		
	Argentine Republic International Bond	国債証券	8.2800	170	174	19,270	2033/12/31		
	Argentine Republic International Bond	国債証券	3.7500	470	258	28,497	2038/12/31		
	Argentine Republic International Bond	国債証券	8.2800	70	74	8,218	2033/12/31		
	Argentine Republic International Bond	国債証券	6.8750	450	383	42,296	2021/04/22		
	Argentine Republic International Bond	国債証券	7.5000	750	576	63,561	2026/04/22		
	Argentine Republic International Bond	国債証券	7.6250	250	179	19,799	2046/04/22		
	Argentine Republic International Bond	国債証券	6.6250	1,200	853	94,047	2028/07/06		
	Argentine Republic International Bond	国債証券	7.1250	300	210	23,233	2036/07/06		
	Argentine Republic International Bond	国債証券	5.6250	400	317	35,018	2022/01/26		
	Argentine Republic International Bond	国債証券	6.8750	300	221	24,400	2027/01/26		
	Argentine Republic International Bond	国債証券	5.8750	250	176	19,418	2028/01/11		
	Argentine Republic International Bond	国債証券	6.8750	250	170	18,835	2048/01/11		
	Colombia Government International Bond	国債証券	8.1250	300	363	40,007	2024/05/21		
	Colombia Government International Bond	国債証券	7.3750	500	651	71,748	2037/09/18		
	Colombia Government International Bond	国債証券	6.1250	200	234	25,872	2041/01/18		
	Colombia Government International Bond	国債証券	4.3750	200	205	22,682	2021/07/12		
	Colombia Government International Bond	国債証券	5.6250	200	223	24,668	2044/02/26		
	Peruvian Government International Bond	国債証券	6.5500	100	134	14,820	2037/03/14		
	Peruvian Government International Bond	国債証券	5.6250	300	384	42,395	2050/11/18		
	Peruvian Government International Bond	国債証券	7.3500	200	250	27,547	2025/07/21		
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.7500	100	99	10,988	2021/09/01		
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.7500	110	106	11,786	2023/09/01		

新興国債券マザーファンド

区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	期		末	
					%	千アメリカ・ドル	外貨建金額	邦貨換算金額
						千アメリカ・ドル		千円
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.7500	200	192	21,161	2024/09/01	
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.7500	400	371	40,949	2027/09/01	
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.3750	200	177	19,580	2032/09/25	
	Romanian Government International Bond	国債証券	6.7500	250	273	30,149	2022/02/07	
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.3750	200	208	22,969	2023/08/22	
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.8750	80	85	9,410	2024/01/22	
	Romanian Government International Bond	国債証券	6.1250	120	141	15,577	2044/01/22	
	Romanian Government International Bond	国債証券	5.1250	80	82	9,066	2048/06/15	
	Hungary Government International Bond	国債証券	6.3750	140	149	16,444	2021/03/29	
	Hungary Government International Bond	国債証券	7.6250	100	151	16,734	2041/03/29	
	Hungary Government International Bond	国債証券	5.3750	180	194	21,486	2023/02/21	
	Hungary Government International Bond	国債証券	5.7500	700	778	85,799	2023/11/22	
	Croatia Government International Bond	国債証券	6.6250	300	312	34,445	2020/07/14	
	Croatia Government International Bond	国債証券	5.5000	200	217	23,922	2023/04/04	
	Croatia Government International Bond	国債証券	6.0000	200	224	24,733	2024/01/26	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	7.5000	301	335	36,989	2030/03/31	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	4.5000	200	206	22,787	2022/04/04	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	5.6250	200	221	24,380	2042/04/04	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	4.8750	400	422	46,508	2023/09/16	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	5.8750	200	227	25,082	2043/09/16	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	4.7500	600	620	68,414	2026/05/27	
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	5.2500	800	822	90,601	2047/06/23	
	Philippine Government International Bond	国債証券	9.5000	180	278	30,696	2030/02/02	
	Philippine Government International Bond	国債証券	7.7500	100	141	15,581	2031/01/14	
	Philippine Government International Bond	国債証券	6.3750	500	644	70,985	2032/01/15	
	Philippine Government International Bond	国債証券	6.3750	200	266	29,365	2034/10/23	
	Philippine Government International Bond	国債証券	5.5000	200	230	25,428	2026/03/30	
	Philippine Government International Bond	国債証券	5.0000	200	237	26,139	2037/01/13	
	Philippine Government International Bond	国債証券	4.2000	200	212	23,373	2024/01/21	
	Philippine Government International Bond	国債証券	3.9500	200	211	23,267	2040/01/20	
	Philippine Government International Bond	国債証券	3.7000	200	203	22,465	2041/03/01	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	7.7500	300	415	45,790	2038/01/17	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.8750	200	207	22,818	2021/05/05	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.7500	200	203	22,406	2022/04/25	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	5.2500	200	217	23,946	2042/01/17	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.3750	200	200	22,125	2023/04/15	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.6250	200	202	22,328	2043/04/15	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	5.8750	200	221	24,391	2024/01/15	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	6.7500	200	258	28,530	2044/01/15	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.1250	200	206	22,749	2025/01/15	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	5.1250	200	214	23,666	2045/01/15	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.7500	200	213	23,506	2026/01/08	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.3500	600	624	68,786	2027/01/08	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	5.2500	200	218	24,107	2047/01/08	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.5000	200	196	21,693	2028/01/11	
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.3500	200	197	21,737	2048/01/11	
	Turkey Government International Bond	国債証券	7.0000	210	212	23,372	2020/06/05	
	Turkey Government International Bond	国債証券	7.3750	360	355	39,208	2025/02/05	
	Turkey Government International Bond	国債証券	11.8750	870	1,109	122,232	2030/01/15	
	Turkey Government International Bond	国債証券	5.6250	200	197	21,719	2021/03/30	
	Turkey Government International Bond	国債証券	6.7500	200	176	19,393	2040/05/30	
	Turkey Government International Bond	国債証券	5.1250	200	190	21,018	2022/03/25	
	Turkey Government International Bond	国債証券	6.2500	200	195	21,510	2022/09/26	
	Turkey Government International Bond	国債証券	6.0000	400	326	36,029	2041/01/14	
	Turkey Government International Bond	国債証券	3.2500	200	175	19,369	2023/03/23	
	Turkey Government International Bond	国債証券	4.8750	400	292	32,262	2043/04/16	
	Turkey Government International Bond	国債証券	5.7500	200	187	20,626	2024/03/22	
	South Africa Government International	国債証券	5.8750	100	105	11,619	2022/05/30	

区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	期初評価額		末日償還額	償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額		
	South Africa Government International	国債証券	5.8750%	千アメリカ・ドル300	千アメリカ・ドル317	34,949	2025/09/16	
	South Africa Government International	国債証券	4.3000%	200	187	20,633	2028/10/12	
	South Africa Government International	国債証券	5.0000%	400	354	39,068	2046/10/12	
	South Africa Government International	国債証券	5.8750%	400	409	45,162	2030/06/22	
合計	119銘柄				33,377	34,211	3,769,761	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円3,769,761	%97.2
コール・ローン等、その他	108,032	2.8
投資信託財産総額	3,877,793	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので
す。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.19円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（3,856,070千円）の投資信託財産総額（3,877,793千円）に対する比率は、99.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月8日現在

項目	当期末
(A) 資産	3,890,793,860円
コール・ローン等	54,801,978
公社債(評価額)	3,769,761,479
未収入金	13,020,327
未取利息	43,462,177
前払費用	9,747,844
(B) 負債	20,041,943
未払金	13,000,000
未払解約金	7,041,175
その他未払費用	768
(C) 純資産総額(A - B)	3,870,751,862
元本	2,890,206,001
次期繰越損益金	980,545,861
(D) 受益権総口数	2,890,206,001口
1万口当たり基準価額(C / D)	13,393円

*期首における元本額は2,751,783,575円、当成期間中における追加設定元本額は878,840,290円、同解約元本額は740,417,864円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6資産（為替ヘッジなし）資金貸出し用ファンド（適格機関投資家専用）29,296,871円、ダイワ米ドル建て新興国債券ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用）306,524,347円、新興国債券（為替ヘッジあり）ファンド（適格機関投資家専用）2,334,394,095円、スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジなし）8,669,297円、りそな、ダイナミック・アロケーション・ファンド24,854,876円、堅実バランスファンド・ハイジメの歩一48,985,890円、DCダイワ8資産アロケーション・ファンド38,995円、DCダイナミック・アロケーション・ファンド11,444,910円、ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付／為替ヘッジなし）125,996,720円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は13,393円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月9日 至2019年5月8日

項目	当期
(A) 配当等収益	186,443,603円
受取利息	186,461,602
支払利息	△ 17,999
(B) 有価証券売買損益	11,344,354
売買益	149,927,183
売買損	△138,582,829
(C) その他費用	△ 586,780
(D) 当期損益(A + B + C)	197,201,177
(E) 前期繰越損益金	715,701,286
(F) 解約差損益金	△217,846,412
(G) 追加信託差損益金	285,489,810
(H) 合計(D + E + F + G)	980,545,861
次期繰越損益金(H)	980,545,861

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第14期（決算日 2018年12月10日）

(作成対象期間 2017年12月12日～2018年12月10日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

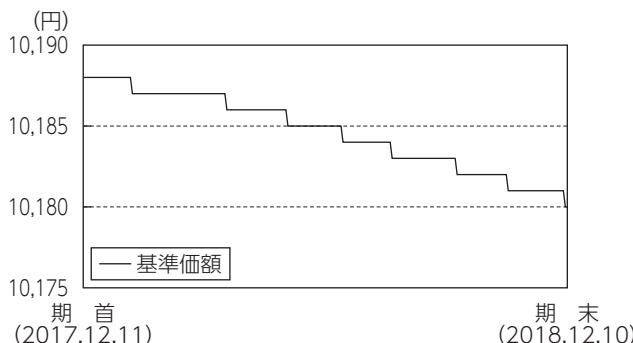
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 比 率
	騰 落 率	率	
(期首)2017年12月11日	10,188	—	—
12月末	10,188	0.0	—
2018年1月末	10,187	△0.0	—
2月末	10,187	△0.0	0.5
3月末	10,186	△0.0	—
4月末	10,186	△0.0	—
5月末	10,185	△0.0	—
6月末	10,184	△0.0	—
7月末	10,184	△0.0	—
8月末	10,183	△0.0	—
9月末	10,182	△0.1	—
10月末	10,181	△0.1	—
11月末	10,181	△0.1	—
(期末)2018年12月10日	10,180	△0.1	—

(注1) 謄落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指數はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・謄落率】

期首：10,188円 期末：10,180円 謄落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

マイナス金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指數を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当たりの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用 （その他）	1 (1)
合 計	1

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当たりの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入しております。

■売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

	買 付 額	売 付 額
国 内 国債証券	千円 890,004	千円 — (890,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

(2) その他の有価証券

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

	買 付 額	売 付 額
国 内 国内短期社債等	千円 245,999,587	千円 245,999,594 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

■主要な売買銘柄

公社債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

当期					
買付			売付		
銘柄	金額		銘柄	金額	
757 国庫短期証券	2018/8/13	千円			千円
731 国庫短期証券	2018/7/10	400,002		280,000	
723 国庫短期証券	2018/3/5	210,001			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

国内その他有価証券

	当期末		
	評価額	比率	
国内短期社債等	千円 999,997	% <1.2>	

(注1) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年12月10日現在

項目	当期末		
	評価額	比率	
コール・ローン等、その他	千円 80,270,040	% 100.0	
投資信託財産総額	80,270,040	100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項目	当期末
(A) 資産	80,270,040,211円
コール・ローン等	79,270,042,938
現先取引(その他有価証券)	999,997,273
(B) 負債	241,522,286
未払解約金	240,343,000
その他未払費用	1,179,286
(C) 純資産総額(A - B)	80,028,517,925
元本	78,610,288,449
次期繰越損益金	1,418,229,476
(D) 受益権総口数	78,610,288,449口
1万口当り基準価額(C / D)	10,180円

*期首における元本額は68,390,547,168円、当作成期間中における追加設定元本額は259,276,972,092円、同解約元本額は249,057,230,811円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルI O T関連株ファンド - A I 新時代 - (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバルI O T関連株ファンド - A I 新時代 - (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワF Eグローバル・バリュー (為替ヘッジあり) 98,069円、ダイワF Eグローバル・バリュー (為替ヘッジなし) 98,069円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ/ "R I C I"®

コモディティ・ファンド5,024,392円、U S債券N B戦略ファンド (為替ヘッジあり／年1回決算型) 1,676円、U S債券N B戦略ファンド (為替ヘッジなし／年1回決算型) 1,330円、スマート・アロケーション・Dガード53,768,983円、N Bストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>米ドルコース981円、N Bストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>世界通貨分散コース981円、堅実バランスファンド - ハジメの一歩 - 327,110,605円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／資産成長型) 337,885円、D Cダイワ・マネー・ポートフォリオ3,941,012,171円、ダイワファンドラップ・コモディティセレクト317,088,630円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トライブルリターンズ - 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トライブルリターンズ - 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トライブルリターンズ - ブラジル・レアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トライブルリターンズ - 米ドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株式ファンド -パラダイムシフト-9,853,995円、低リスク型アロケーションファンドII (適格機関投資家専用) 13,743,005,794円、ブルベア・マネー・ポートフォリオV 18,757,636,566円、ブル3倍日本株ポートフォリオV 39,796,042,643円、ペア2倍日本株ポートフォリオV 1,364,716,363円、ダイワF Eグローバル・バリュー株ファンド (ダイワS SMA専用) 4,090,590円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・レアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ/アムンディ食糧増産関連ファンド164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・アマネー・ポートフォリオ121,376,415円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付／部分為替ヘッジあり) 145,491,182円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド -インフラ革命- (為替ヘッジあり) 988,283円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド -インフラ革命- (為替ヘッジなし) 4,926,018円、ダイワ米国M L Pファンド (毎月分配型) 米ドルコース285,029円、ダイワ米国M L Pファンド (毎月分配型) 日本円コース144,570円、ダイワ米国M L Pファンド (毎月分配型) 通貨αコース677,850円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ1,747,902円、D Cスマート・アロケーション・Dガード4,510,003円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選抎型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) -トライブルリターンズ-通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,180円です。

■損益の状況

当期 自2017年12月12日 至2018年12月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 53,286,101円
受取利息	18,213
支払利息	△ 53,304,314
(B) その他費用	△ 8,395,849
(C) 当期損益金(A + B)	△ 61,681,950
(D) 前期繰越損益金	1,286,098,991
(E) 解約差損益金	△ 4,593,187,480
(F) 追加信託差損益金	4,786,999,915
(G) 合計(C + D + E + F)	1,418,229,476
次期繰越損益金(G)	1,418,229,476

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。